



# 山田京子と 市民ネットワーク・わかば

編集・発行  
山田京子後援会

〒264-0033  
千葉市若葉区都賀の台 4-5-15  
TEL:043-284-2339・FAX:043-284-2362

4年前、市民ネットワークのルール（原則2期ローテーション）に従い、前任者と交代して市議になった山田京子が、今回2期目に挑戦します。

## ◎ 来期への抱負 ◎

### — 地域の力を引き出しつなぐ —

市民の意見は、議会への陳情や請願、市長へは手紙や要望書などで届けられます。その結果、事業が進んだり、変更されたりします。

しかし、おもてに出てくるのは、声を出せる人がいる分野に偏っているのではないのでしょうか。声を出せない、出しにくい、出し方がわからない人がきっと、もっと、たくさんいる。この4年間でそんなことを感じてきました。

1期目は、議会に慣れることに力を使いましたが、次の期は、光のあたっていない、そんな人たちの現場に足を運びたいと思います。

特に、障がい者や、子ども、高齢者、マイノリティの方々の施策が進むためには、議員が当事者に代わって声を上げていかなければなりません。

一方、地域には力のある市民もたくさんいます。行政だけでは、これからの街づくりは進みませんから、埋もれている地域の力を引き出して、横や縦につなぎ、住みよい街に変えていきたいと思っています。



#### プロフィール

- 1995年 東京都杉並区生まれ
- 1978年 千葉大学教育学部看護教員養成課程卒業
- 1995年～97年 生活クラブ生協若葉中央支部リーダー
- 1998年 市民ネットワーク活動に参加
- 2007年4月 千葉市議会議員に初当選

若葉区御成台 在住

家族：夫、娘二人、犬一匹

目下の楽しみ：愛犬との里山散歩



## Q&A 山田京子に 聞きました

Q：4年前の選挙で訴えていた議会改革はどうなったのですか？

A：月30万円（現在27万円）の議員の政務調査費は、1円から領収書を添付することが実現し、費用弁償（議会出席の為の交通費）も廃止になりました。

また、議長選挙も所信表明の場が設けられ、立候補者の考えを聞いてから投票ができるようになりました。いずれも市民ネットの提案が生かされた結果です。

Q：議会で、一問一答方式で質問してみましたか？

A：答弁を含めた持ち時間になったため、答弁スピードによっては使える時間が短くなる恐れがあり、時間を気にして緊張しました。

Q：財政難についてどう思いますか？

A：熊谷市長に代わってから、大型公共事業の凍結や縮小など、市としてもあらゆる対策を講じています。市民の皆さんには、是非その状況を理解していただきたいと思っています。

Q：財政難の千葉市で、市民にも期待することはありますか？

A：一律的、慣習的な補助金が、現状で本当に必要かどうかを考える。また、今ある社会的資源の有効活用など、どんどんアイデアを出していただきたいと思っています。

Q：議会の役割って何だと思えますか？

A：本来地方議会は、地域に住む市民にとって何が最善なのかを考えるところです。今はまだ、会派間の確執があるのですが、これからは会派を超えた議論によって、市全体の利益を考え行政をチェックすべきです。

Q：議員の役割って何だと思えますか？

A：今は市の情報もかなり公開度が増し、市民にも力がついているので、市民が自分で動けるように、情報をわかりやすく示し、行政とつなぐといったサポート役が議員に求められるのではないのでしょうか。

市民ネットはカンパと  
ボランティアで選挙を行っています

皆様のお力をお貸しください！

詳しくは  
山田京子後援会  
Tel: 043-284-2339 まで

